

事業所名		きずな				支援プログラム		作成日	2025 年	5 月	30 日
法人（事業所）理念		個々を大切にし、さまざまな活動を通じて、心と心を通い合い、共につながり合える場所にします									
支援方針		利用者が生活能力の向上のために必要な支援を行い、社会との交流が図ることができるよう、事業所において適正かつ効果的な指導・支援を行うものとする									
営業時間			9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし			
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	登降所の準備は自分でできるように習慣づける。挨拶やマナーを身に着ける支援を実施する。									
	運動・感覚	対象の子に合わせた体操や楽器を使った遊び、戸外活動では走ったり、縄跳び、ルールのある遊びや遊具での正しい遊び方など、感覚を養う運動の練習を行う。									
	認知・行動	個々のレベルにあった課題プリントや宿題などの学習支援。また、色んな制作で手先を動かす動作支援を行う。									
	言語コミュニケーション	友達同士でルールのある遊びをし、コミュニケーション能力の向上ができるよう支援を行う。大人とのコミュニケーションや友達とのやりとりで、言語能力の向上を目指す支援を行う。									
	人間関係社会性	対人関係や社会性の向上を図るための集団活動の実施。また、地域での買い物体験や様々な公共施設利用で生活していく上で必要なルールやマナーを学んでいきます。									
家族支援		支援計画更新時（6 ヲ月毎）保護者との懇談の実施や送迎時、今後の支援方向性を話し合う。また、支援に関する情報を共有していく。					移行支援	買い物体験や様々な施設利用、公共交通機関を利用するなど自立に向けての支援を行う。またライフステージの切り替え等、各関係機関と情報共有し意見交換をしていく。			
地域支援・地域連携		学校や相談支援員など関係諸機関との連携をし、情報共有を行う。					職員の質の向上	事業所内の研修や外部研修に参加し、職員のスキルアップを行う。			
主な行事等		節分・ひな祭り・子どもの日・ハロウィン・お正月・夏まつり、クリスマス会など季節行事の実施。また、他事業所や地域催し物等の行事への参加を行う。									